



平成 28 年 4 月 8 日

各 位

会 社 名 ナガイレーベン株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 澤 登 一 郎
(コード番号 7447 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 大 野 和 城
(TEL. 03 - 5289 - 8200)

(訂正)「平成 28 年 8 月 期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 28 年 4 月 4 日に発表いたしました「平成 28 年 8 月 期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」について、内容に一部誤りがございましたので、下記の通り訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の内容

訂正箇所：3 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 財政状態に関する説明

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は 30 百万円 (前年同期は 4 億 21 百万円の使用) となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益 17 億 1 百万円 (同 20 億 31 百万円)、法人税等の支払額 11 億 55 百万円 (同 13 億 35 百万円)、たな卸資産の減少額 6 億 78 百万円 (同 10 億 25 百万円)、為替差損 32 百万円 (前年同期は 2 億 18 百万円の為替差益)、売上債権の減少額 70 百万円 (同 16 百万円) 等による減少と、仕入債務の増加額 1 億 88 百万円 (同 1 億 39 百万円) 等による増加であります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は 30 百万円（前年同期は 4 億 21 百万円の使用）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益 17 億 1 百万円（同 20 億 31 百万円）、法人税等の支払額 11 億 55 百万円（同 13 億 35 百万円）、たな卸資産の増加額 6 億 78 百万円（同 10 億 25 百万円）、為替差損 32 百万円（前年同期は 2 億 18 百万円の為替差益）、売上債権の増加額 70 百万円（同 16 百万円）等による減少と、仕入債務の増加額 1 億 88 百万円（同 1 億 39 百万円）等による増加であります。

2. 訂正の理由

「1. (2) ② (営業活動によるキャッシュ・フロー)」において、たな卸資産の増加及び売上債権の増加につき、誤ってそれぞれ減少と記載していたため、訂正するものであります。

なお、訂正は定性的情報のみであり、9 ページ「3. (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書」及び数値データの訂正はありません。

以上